



劇団民藝公演 紀伊國屋書店提携

炭鉱の絵描きたち

作=リー・ホール

訳=丹野郁弓

演出=兒玉庸策

穴の中の
鉱夫なんか描いて

何が面白いんだ

The Pitmen Painters

written by Lee Hall / inspired by a book by William Feaver



絵画とは無縁の炭鉱夫たちがアートに出会った。

「リトル・ダンサー」に續くリー・ホールの感動作、日本初上演！

装置=深川絵美

照明=前田照夫

衣裳=宮本宣子

効果=岩田直行

舞台監督=風間拓洋

安田正利

杉本孝次

境 賢一

伊東理昭

横島 亘

和田啓作

神 敏将

細川ひさよ

新澤 泉

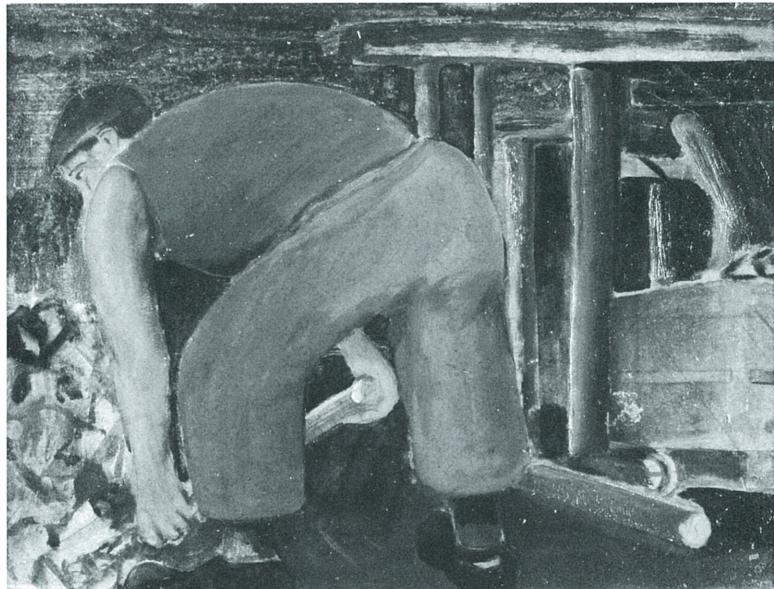
2016年6月15日(水) - 26日(日)

紀伊國屋サザンシアター (新宿南口)

伝説の画家集団アシントン・グループの実話が愉快なドラマに――

映画「リトル・ダンサー」「天使にさよなら」の脚本家リー・ホールによる傑作戯曲、日本初上演。

絵画を学ぶことによって生まれてくる自己解放の喜び。炭鉱夫の画家集団アシントン・グループの実話を基にしたコミカルで感動的な舞台をご覧いただきます。



レスリー・ブラウンリッジ「鉱夫」(1935年)

炭鉱の 絵描きたち

The Pitmen Painters
written by Lee Hall / inspired by a book by William Feaver

作=リー・ホール

訳=丹野郁弓

演出=兒玉庸策

1934年、イギリス北部の炭鉱町。労働者のための自己啓発にと美術教師がやってきた。ミケランジェロやダ・ヴィンチはもとより、教室の生徒はまるで絵画を見たこともない炭鉱夫たち。困り果てた苦肉の策は……そうだ。自分でもやってみる! 「え、俺たちが? 絵を描くの?」ゴッホが最初に描いたのも炭鉱夫さ。穴の中で働きながらありのままに絵を描き、独自の生活に根づいたグループの作品は洗練されていった。やがて教室にはヌードモデルや絵のコレクター、パトロンもあらわれて……。



安田正利



細川ひさよ



杉本孝次



新澤 泉



境 賢一



伊東理昭



横島亘



和田啓作



神 敏将

2016年6月15日(水)～26日(日) 紀伊國屋サザンシアター(新宿南口)

15 水	16 木	17 金	18 土	19 日	20 月	21 火	22 水	23 木	24 金	25 土	26 日
13:30	●	●	○	●	●	●	○	●	●	●	●
18:30	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●

開場は開演の30分前、受付は1時間前からです。○18日(土)出演者との交流会 ○22日(水)バックステージツアー(各公演終了後。参加費無料)

前売開始 2016年4月26日(火)より

入場料金(全席指定・税込み)

一般 6300円／学生割引 3150円 [劇団のみ取り扱い]

▶夜チケット 4200円 [夜公演全席]

お申し込み・お問い合わせ

劇団民藝 044(987)7711 [月～土 10時～18時]

劇団民藝青山事務所 03(3401)5131

<http://www.gekidanmingei.co.jp/>



チケットぴあ <http://pia.jp/> Pコード 450-324

セブン-イレブン、サークルK・サンクス、チケットぴあ店舗

ローソンチケット オペレーター対応 0570(000)407 [10時～20時]

Lコード予約 0570(084)003 Lコード 33596

イープラス <http://eplus.jp/> [パソコン・携帯]

キノチケットカウンター(新宿駅東口・紀伊國屋書店新宿本店5F)

[店頭販売 10時～18時30分]

キノチケットオンライン <https://www.kinokuniya.co.jp>

バリアフリー観劇情報(ご利用の際は必ず事前にご連絡ください)

バリアフリー割引あります。

無料託児サービス土・日のみ承ります。

車イス席・補助犬・点字チラシ・点字パンフレット承ります。

視覚障害者対象・事前舞台説明会 6月18日、22日 12:45～

聴覚障害者対象・台本事前貸出申込先

FAX 044(986)0034 / E-MAIL seisaku@gekidanmingei.co.jp

当日受付でも筆談対応可能→詳細はHPで

